

令和6年度公益財団法人船橋市公園協会事業報告書

第 4 3 期

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

法人の全体的事項

当法人は、「財団法人船橋市海浜公園管理協会」として、京葉臨海地域における社会環境の向上を目指し、緑化の推進・環境の整備を図ることを目的に昭和57年4月に設立され、船橋市海浜公園の管理運営を行った。

昭和62年11月、船橋市市制施行50周年記念事業の一環としてワンパク王国が開設されたことに伴い、同施設の管理運営を併せて行うようになり、その後、多様化する市民サービスの向上に寄与するとともに船橋市全域における事業の展開に対応するため、平成3年12月に法人名を「財団法人船橋市公園協会」に変更し、平成4年度から船橋市の都市公園及び体育施設の管理を受託している。

平成18年度からは、平成8年にワンパク王国が拡張整備され都市公園として名称も変更された船橋市アンデルセン公園及びふなばし三番瀬海浜公園において指定管理者制度が導入され、両施設の指定管理者として管理運営を行っている。

平成19年秋に開催された「第24回全国都市緑化ふなばしフェア」では、船橋市の共催者として様々な事業を展開し、都市緑化の推進及び公園の緑や環境の保全を図った。

また、平成20年12月1日の公益法人制度改革関連三法の施行後、特例民法法人として法人を維持したが、公益目的事業をより強化するため、平成24年4月1日に公益財団法人へ移行した。

なお、平成29年度から、当協会が代表を務める公益財団法人科学技術広報財団との共同事業体「ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館」管理運営グループが、両施設の指定管理者として管理運営を行ってきたが、令和4年度からの第2期指定管理期間においても同団体と共同事業体を結成し、事業体名称を「FSPグループ」に改め、引き続き管理運営を行っている。

また、ふなばし三番瀬環境学習館の活動が評価され、環境について学べる施設として引き続き小学校の教科書に掲載されたほか、千葉県教育委員会の副読本にも職員インタビューが掲載された。

さらに船橋市運動公園及び法典公園の指定管理者として、共同事業体「ふなスポ 生き生きパーク パートナーズグループ（美津濃株式会社（代表）、当協会、ミズ

ノスポーツサービス株式会社、コナミスポーツ株式会社、株式会社オーチャー及びタイムズ24株式会社)」を結成し令和3年1月から管理運営を行なっている。

令和6年4月1日、公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社と合併し、船橋市民ギャラリー・船橋市茶華道センターの指定管理者として管理運営を行うとともに、ふなばし市民大学校の運営を受託し、文化芸術の振興及び生涯学習の推進に関する事業を実施した。

事業概要

当法人は、都市緑化の推進及び環境の整備を行うとともに、公園、スポーツ・レクリエーション施設、芸術・文化施設及び人工海浜施設等の効率的な管理運営と利用の促進を図り、うるおいとやすらぎのある市民生活に寄与することを目的として事業を行ってきた。

船橋市の代表的な施設である船橋市アンデルセン公園並びにふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館の各施設の特色を活かし、お客様のニーズに合わせた質の高いサービスを提供するとともに公平・公正な管理運営に努めたほか、指定管理施設となった船橋市運動公園及び法典公園をはじめ船橋市から受託した都市公園等についても適正な管理業務を行った。

また、船橋市民ギャラリー、船橋市茶華道センター及びふなばし市民大学校の運営や各種事業などを通じて、文化芸術の振興や生涯学習の推進を図った。

1 船橋市アンデルセン公園

船橋市アンデルセン公園の豊かな自然と各ゾーンの特色を活かした管理運営を行い、安全・安心・快適な環境づくりに努めるとともに、園内を四季折々の花々で装飾し、花と緑にあふれた憩いの場を幅広い年代の方々へ提供した。

利用者が減少する冬季には、利用の促進とデンマーク文化の発信を目的に、デンマークグッズの販売やリースづくり体験等のワークショップを実施するクリスマスマーケットを12月14日から25日まで開催した。

令和6年3月に改修工事が完了し、5年半ぶりに運用を再開した風車は、風車守の日常点検により適切な維持管理を行い、土・日・祝日を中心に安全に稼働させ、お客様から好評を得た。

お花の情報やグッズ販売のPRなどを目的としたSNSによる広報活動として、Facebookの投稿を52回、Instagramの投稿を71回を行い、それぞれのフォロワー数が2,400人、2,900人に達した。

子ども美術館では、子どもたちが自由な発想で創作する楽しさを体験できるアトリエプログラム事業を行った。アンデルセンスタジオにおいては、アンデルセン童話の世界を体感できる創造空間の場を提供した。子どもたちの造形活動や体験型活動に主眼を置いて実施してきた子ども美術館の独自の企画や活動の魅力を見る人

にわかりやすく楽しく伝えるため、活動報告冊子「令和５年度１年間のあゆみ」を発刊し広くPRに努めた。

オーデンセ市姉妹都市提携３５周年を迎えた令和６年度は、記念事業としてアンデルセン童話に因んだ作品の展示など、身近にH. C. アンデルセンを感じることができる特別企画展「アンデルセンと子ども美術館展」を開催し、多くのお客様にお楽しみいただいた。さらに、会期中にはオーデンセ市在住の切り紙作家トーブン・ヤールストルム・クラウセン氏を招き、切り紙のワークショップを通じて市民の国際文化交流の促進を図った。

また、姉妹都市提携３５周年「第１６回アンデルセン公園きりがみコンクール」には、２，０８７点の応募があり、アンデルセン公園きりがみ大賞をはじめデンマーク大使賞やオーデンセ市賞、また周年記念として審査員特別賞等合計２３点の入賞作品を選出した。

加えて、１２月にはアンデルセン公園きりがみコンクール大賞受賞者の副賞「アンデルセンの足跡をたどる」デンマークへの旅として、第１４回、第１５回の受賞者がオーデンセ市を訪問し、職員も研修として、ミュージアム・オーデンセの学芸員からアンデルセンにまつわる作品や施設レクチャーを受けて意見交換するなど親交を深めた。また、ミュージアム・オーデンセと子ども美術館との間で、ワークショップ等を通じた今後のコラボレーションについても協議した。

２ ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館

平成２９年度に都市公園として位置づけられたふなばし三番瀬海浜公園は、ふなばし三番瀬環境学習館、野球場、庭球場、展望デッキ、噴水広場、芝生広場などからなり、多様な施設の特色を活かした管理運営を行い、幅広い年代の方々が一年を通して楽しむことができる魅力ある公園づくりに努めた。

春から初夏にかけての風物詩として定着している潮干狩事業については、近年、あさりの供給が不安定になる可能性も考慮し、開催期間中の土日祝日の利用者数の上限を、前年度と同様に５，５００人とし、総利用者数は５３，６００人となった。

三番瀬を主テーマとして開催した「第１６回ふなばし三番瀬海浜公園フォトコンテスト」には、三番瀬の自然や三番瀬から見える富士山、公園内の写真など１４２点の応募があり、最優秀賞ほか１４点の受賞作品を選出した。

その他、公園前面に広がる干潟に生息する多くの生物や植物、季節ごとに飛来する野鳥の観察会等を開催したほか、三番瀬に飛来する野鳥を題材とした野鳥カレンダーを制作、販売するとともに市内の小・中・特別支援学校に配布するなど、三番瀬の多様な魅力の発信に努めた。

ふなばし三番瀬環境学習館では、「知る」「考える」「学ぶ」の３つのゾーンを通して三番瀬の自然を楽しみながら学ぶことができる各施設の適正な管理運営に努めた。また、東京湾最奥部に残された貴重な干潟・浅海域である「三番瀬」の魅力

を体感しながら、広範な環境への関心と理解を深めてもらうことを目的に学習館オリジナルのワークシートを活用した校外学習プログラムや多彩なテーマを設定したワークショップなどを多数企画し、来館型のワークショップをメインに開催するとともに、動画投稿サイトを用いたワークショップも実施した。

加えて、年4回の特別展、企画展を実施した。

特に、夏の特別展「浅い海と深い海」は企画内容が評価され、公益財団法人日本海事科学振興財団（船の科学館）の助成事業に採択された。

そのほか、昨年度に引き続き公益財団法人東京応化科学技術振興財団の助成金を得て、会員制の長期ワークショップ「三番瀬ラボメンバーズ」第二期を開催、30人の定員で年間延べ90回の活動を行い、そのうち、金沢医科大学八田教授による出張講義や外部講師を招いたメンバー限定講座を6回実施した。なお、ラボメンバーから「第4回海洋インフォグラフィックコンテスト」においてFURUNO賞受賞、及び「第65回自然科学観察コンクール」一等賞の受賞者を輩出することができた。

さらに船橋市西図書館冬期企画展への展示協力、飛ノ台史跡公園博物館との共催イベントの開催、市民ギャラリーへの出張ワークショップの実施など、市内の文化施設と協力・共催の立場で連携しながら、さまざまな協業を行った。

その他、施設と活動のPRとして、SNS等を積極的に活用して情報発信を行い、メディアや一般の方からの注目度も高まった。

こうした活動の結果として、今年度の学習館利用者数（特別展、企画展、ワークショップ、アウトリーチなどを含む。）は70,846人に達し、開館以来最多を記録した。

3 公園管理センター

船橋市から受託した都市公園等及び指定管理施設である船橋市運動公園及び法典公園について適正な管理を行い、公園の緑や環境の保全に努めるとともに、市民との協働による公園花壇への草花の植え付け・管理、船橋市の緑化推進事業への積極的な参加を通して、緑化推進に対する意識や知識の向上を図った。

また、公園内の樹木の枯損・枯れ枝や遊具等の巡回点検を実施するなど、きめ細かな維持管理を行うとともに、利用者が安全に、安心して快適に利用できる公園環境づくりに努めた。

さらに豊かな都市景観を創造することを目的とした「花いっぱいまちかどフェア花壇コンテスト業務委託」を受託し、花壇コンテストに応募のあった花壇及び庭等を審査し、併せて園芸相談と花壇づくりや植物管理のアドバイスを行うとともに年1回の寄せ植え講習会を開催することにより、都市緑化の推進に寄与した。

4 船橋市民ギャラリー・船橋市茶華道センター

船橋市民ギャラリーでは、気軽にアートに親しめる機会の創出として、船橋市所蔵作品展等、絵画、書道、写真等の展示その他の文化芸術振興を図るとともに、生涯学習事業として、文化活動普及事業や当協会のノウハウを活用した貝がらプロジェクトに関するワークショップや展示会を実施した。

対話型鑑賞教育事業については、子どもたちが主体的にアートに関わり、心豊かに成長するとともに、生涯にわたり鑑賞や創作活動に参加する素地を育むことを目的に、小学校5年生を対象に特別支援学校小学部を含む市内小学校26校で実施した。授業では、船橋市の所蔵作品から船橋ゆかりの作家の作品や名画などで作成したオリジナルの「ふなばしアートカード」を美術教材に使用した。児童が主体的に「見る、考える、話す、聞く」活動を通し、話すことの苦手な児童がしっかりと発言するなど、意欲的に学習に取り組む姿が多く見受けられた。

船橋市茶華道センターでは、茶道、華道その他の伝統文化の振興を図るため、伝統文化教室等を実施した。

また、公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社との合併効果事業として、「オーデンセ市姉妹都市提携35周年記念 アンデルセンときり紙の世界展2024」を10月に開催した。

本展では、アンデルセン公園きりがみコンクール受賞作品に加え、切り紙作家トーブ・ヤールストルム・クラウセン氏の作品やコペンハーゲン出身で四街道在住の水彩画家平野ニナ氏の作品を展示し、H. C. アンデルセンにまつわる切り紙の世界を紹介した。会期中には、近隣の小学生を招き、子ども美術館スタッフによるギャラリートークや、トーブ氏によるワークショップも実施した。また、トーブ氏は茶華道センターにおける茶道体験にも参加し、国際交流の機会ともなった。

5 ふなばし市民大学校

生涯にわたって学び続け、その成果を個人の生活や地域での活動等に活かすことができるよう、学習環境の充実を図った。

このような中、今期における事業内容は次のとおりである。

事業内容

I 公益目的事業

都市緑化の推進及び環境整備並びに文化芸術、スポーツ及び生涯学習の振興に資する事業を行い、もってうるおいとやすらぎがあり、健康で活力に満ちた市民生活に寄与する事業。

都市緑化推進事業

公園等において、都市緑化推進及び緑化の普及啓発のために行う各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

環境整備事業

自然環境の保護・整備及び自然の観察並びに自然保護に関する普及啓発を目的とする事業。

公園等の管理運営・利用促進事業

公園等の施設、植栽等の総合的な維持管理。公園等を活用した各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

文化芸術、スポーツ及び生涯学習事業

文化芸術施設、スポーツ及び生涯学習施設を活用した講座、体験活動等、施設貸与などの事業。

1 船橋市アンデルセン公園運営事業

(1) 期 間 令和6年4月1日～令和7年3月31日

(2) 開・閉園日数 開園日数 325日 閉園日数 40日

(3) 入園者数

総入園者数 665,299人

有料入園者数 538,422人

無料入園者数 126,877人

有料入園者内訳

区 分	1日利用券 入園者数	パスポート 入園者数	合 計	比 率
一 般	264,106人	62,868人	326,974人	60.7%
高 校 生	2,113人	40人	2,153人	0.4%
小・中学生	113,682人	13,988人	127,670人	23.7%
幼児(4歳以上)	65,658人	15,967人	81,625人	15.2%
合 計	445,559人	92,863人	538,422人	100.0%

※1日利用券入園者数＝当日入園券購入者数＋前売券購入者数

※パスポート入園者数＝パスポート2回目以降入園者数

※パスポート購入者数＝20,797人

無料入園者内訳

区 分	人 数	備 考
市内教育団体及び 団体引率者	3,145 人	
市内教育目的団体	9,092 人	
障 害 者	28,979 人	介護人を含む。
65 歳 以 上	64,208 人	
そ の 他	21,453 人	内訳 4 月 2 日 ※H. C. アンデルセン生誕日 2,285 人 5 月 5 日 ※こどもの日 5,159 人 6 月 15 日 ※千葉県民の日 1,210 人 10 月 27 日 市民無料開放デー 7,745 人 3 月 3 日 ※ひな祭りの日 0 人 イベント関係入園者 3,482 人 一般招待券 973 人 さくら招待券 247 人 その他 352 人
合 計	126,877 人	

※中学生以下の入園料無料日

(4) 船橋市アンデルセン公園の運営事業・都市緑化推進事業・利用促進事業・環境整備事業
実施イベント

No.	イベント名	開催月・回数
1	「さくらまつり」 ・アンデルセン童話をテーマにした「花の展示」 ・グリーンマーケット ・ステージショー 「草花の展示」 ・パンジー・ビオラ百選 「ミニSLまつり」	4 月
2	「ゴールデンウィークイベント」 ・こいのぼり展示 ・ステージショー 「B O N S A I ・こけ玉展」 ・作品の展示、販売 ・こけ玉ワークショップ 10 回 「ワンランク上のハンギングバスケット講習会」 「母の日押し花教室」 2 回 ・ハンギングバスケットコンテスト	4 月～5 月

3	「草花の展示」 ・サフィニアコレクション 「インドアガーデンの展示・即売会」 ・作品の展示、販売 ・ビオトープ作りのワークショップ 2回 「カザグルマ」挿し木講習会	5月～6月
4	「里山イベント 里山団」 ・田植え、自然観察会、稲刈り、収穫祭	5月～11月
5	「ラベンダースティック作り」 2回 「ラベンダー花穂プレゼント」 ・ステージショー	6月～7月
6	「ひまわりまつり」 ・ひまわり植栽 ・ステージショー 「多肉植物のふしぎ展・即売会」 ・作品の展示、販売 ・寄せ植え作りのワークショップ	7月～8月
7	「押し花展示」 ・押し花作品の展示 ・押し花教室 8回	8月
8	「秋のイベント」 ・ステージショー	9月
9	「コスモスまつり」 ・コスモス植栽 ・ハロウィン装飾 ・ステージショー ・グリーンマーケット ・ひまわりを使った押し花額作り教室	10月
10	「子ども忍者道場」 「プリザーブドフラワー展示・即売会」 ・作品の展示、販売 ・アレンジメント作りのワークショップ 5回 「ユールイベント」 ・クリスマス装飾 ・クリスマスマーケット ・クリスマスワークショップ ・ステージショー	11月～12月
11	「チューリップまつり」 ・冬に咲くチューリップ植栽 ・正月イベント ・ステージショー	1月

12	「クリスマスローズコレクション」 ・花の展示、販売 ・植え付け、栽培講習会 ・ステージショー	2 月
13	「さくらまつり」 ・ステージショー	3 月
14	「らんのふしぎ展」 ・花の展示、販売 ・植え付け教室	3 月
15	「都市緑化推進イベント」 ・花と緑の教室	年 10 回
16	「自然観察会」 ・花緑ウォッチング ・里山の生き物 ・紅葉ウォッチング	年 6 回
17	「やぎさんショー」	年 5 回
18	「パークライブステージ」	年 14 回
19	「都市緑化推進イベント」 ・ハンギングバスケット講習会	年 3 回
20	その他のステージショー	通年

(5) ボランティア活動
活動状況

区 分	登録者数	活動日数	備 考
ガイドボランティア	14 人	105 日	延べ活動数 158 人
花と緑のボランティア	123 人	100 日	延べ活動数 3,013 人

その他のボランティア（2 団体）による園内花壇等の植栽管理

(6) 国際交流事業

- ① オーデンセ市で開催される「H. C. アンデルセンアワード」へ出席し、アンデルセン賞委員会と世界各国の受賞者との交流を図った。
- ② 「第 16 回アンデルセン公園きりがみコンクール」を開催。アンデルセン公園きりがみ大賞をはじめデンマーク大使賞やオーデンセ市賞等合計 23 点の入賞作品を選出した。

③ 船橋市・オーデンセ市姉妹都市提携35周年記念特別企画展3において、国際交流の一環として、切り紙作家トーブ・ヤールストルム・クラウセン氏が宮本小学校を訪問し、3年生と切り紙ワークショップを開催した。また、アンデルセン公園子ども美術館においてもトーブ氏による切り紙ワークショップを開催した。

④ 「第14回、第15回アンデルセン公園きりがみコンクール」の大賞受賞者が副賞「アンデルセンの足跡をたどる」デンマークへの旅で、H. C. アンデルセンの生誕地であるオーデンセ市を訪問し、ミュージアム・オーデンセ（旧オーデンセ市博物館連合）の協力を得てアンデルセンにまつわる資料や施設見学を行うなど足跡をたどり、関係者との交歓を深めた。

(7) その他都市緑化推進事業

① ふなばし市民大学校（園芸学科）講師派遣・会場協力

② 船橋市が主催する緑と花のジャンボ市での講習会開催の協力

③ 花いっぱいまちかどフェア花壇コンテスト審査員の派遣及び表彰式・講習会開催の協力

2 船橋市アンデルセン公園子ども美術館運営事業

(1) アトリエ等運営事業

利用状況

内 容	利用者数	備 考
アトリエプログラム運営事業	94,112 人	クラフトゾーン、パフォーマンスゾーンの各アトリエ創作活動プログラム
アンデルセンスタジオ運営事業	2,107 人	親指姫 しっかり者のすずの兵隊
アンデルセンスタジオ 見学ツアー (7月～10月)	489 人	親指姫 しっかり者のすずの兵隊

(2) 童話館運営事業

利用状況（無料体験）

内 容	利用者数
とくべつおはなし会	502 人

おはなし会	307 人
アンデルセンのきりがみ	9,386 人

(3) 子ども美術館の運営事業・利用促進事業
実施イベント

No.	イベント名	開催予定
1	企画展 1 恐竜作家 原嶋剛慎 「My ダイノワールド」	5 月～7 月
2	企画展 2 小笠原森・塩谷良太・アーティスト 5 名 「ねんどやきもの劇場 2024」	8 月～9 月
3	船橋市・オーデンセ市姉妹都市提携 35 周年記念 特別企画展 3 「アンデルセンと子ども美術館展」	10 月～12 月
4	企画展 4 高本敦基 「幾千万の洗濯バサミから見える世界」	1 月～3 月
5	常設展 「缶嚮アート展」津田のぼる 「木彫のせかい」関口恵美	通年
6	アンデルセンのきりがみ	通年
7	とくべつおはなし会	通年
8	第 15 回アンデルセン公園きりがみ展	4 月～5 月
9	人形劇	4 月～10 月
10	子ども似顔絵	5 月～10 月
11	畑イベント ・藍アイクラブ ・コットンクラブ ・さつまいも団	4 月～11 月
12	船橋市・オーデンセ市姉妹都市提携 35 周年記念 第 16 回アンデルセン公園きりがみコンクール (作品募集)	4 月～12 月
13	サマーアトリエ～夏、体験！自由研究!!～ ・「モクモク★ドームツリー」関口恵美 ・「My ロボ缶フレンド」津田のぼる ・「藍の生葉染め」	7 月～9 月
14	令和 6 年度 小・中・特別支援学校 夢・アート展	7 月～8 月
15	第 15 回アンデルセン公園きりがみコンクール展示 船橋市役所 1 階美術コーナー	9 月

16	展示「そらにうかぶやね」 千葉工業大学創造工学部建築学科遠藤政樹研究室	10 月
17	第 14 回・15 回アンデルセン公園きりがみコンクール 受賞作品展示 オーデンセ市アンデルセン博物館	11 月～1 月
18	ヤッサン一座の紙芝居	10 月
19	自然と遊ぼう「くんせいキッチン」	11 月
20	クリスマス 「つくろう♪星降るジェルオーナメント」	12 月
21	お正月イベント ・「新春のおもてなし」 東京学館船橋茶道部 ・「達人と遊ぼう」 豊富北部寿会	1 月
22	大人のアトリエ ・大人の特別織・大人のあわいろ染め・大人のろくろ 時間・カップ&ソーサー・大人のウッドトレイ	12 月～2 月
23	春イベント 「かぶりもの工場」ニシハラ☆ノリオ	3 月

3 ふなばし三番瀬海浜公園運営事業

(1) 潮干狩事業

① 施設の内容 潮干狩場面積 142,016㎡

② 開催期間は、令和6年4月24日～令和6年5月29日（27日開催）

総利用者数 53,600人

有料利用者数 52,273人（大人34,687人、子供17,586人）

無料利用者数 1,327人

(2) 庭球場運営事業

① 利用状況

区 分	利 用 日 数	利 用 時 間	利 用 人 数
平日	159 日	923 時間	1,499 人
土曜・日曜、祝日 法による休日	115 日	4,472 時間	9,442 人
合 計	274 日	5,395 時間	10,941 人

② テニス教室

ク ラ ス 数	受 講 者 数
8 クラス・週 5 日	1,261 人

(3) 野球場運営事業

利用状況

区 分	利 用 日 数	利 用 時 間	利 用 人 数
平日	39 日	164 時間	1,969 人
土曜・日曜、祝 日法による休日	97 日	672 時間	9,621 人
合 計	136 日	836 時間	11,590 人

(4) ふなばし三番瀬海浜公園の運営事業・利用促進事業・環境整備事業

実施イベント

No.	イベント名	開催月	参加者数等
1	ふなばし三番瀬マルシェ	5 月	5 店舗
2	フォトコンテスト	12 月	142 点
3	千葉ロッテマリーンズ少年野球教室 &指導者講習会	2 月	24 名
4	Enjoy Kids day (美津濃株式会社と の共催 場所:法典公園)	2 月	279 人
5	水辺の生きもの観察 DAY (株式会社 ニコンビジョン・公益財団法人日本 野鳥の会との共催)	2 月	47 人

4 ふなばし三番瀬環境学習館運営事業

(1) ふなばし三番瀬環境学習館総利用者数 70,846 人

常設展利用者数 40,228 人		その他 30,618 人	
有料利用者 16,324 人		特別展・企画展 17,426 人	
一 般	12,577 人	有料利用者	4,407 人
高 校 生	81 人	無料利用者	13,019 人
小・中学生	3,666 人	ワークショップ利用者	
無料利用者 23,904 人		11,773 人	
一 般	1,108 人	アウトリーチ利用者	
高 校 生	49 人	1,419 人	
小・中学生	11,218 人	※アウトリーチとは	
就 学 前	6,753 人	館外での教育普及活動のこと（出前講	

	障 害 者 等	3,039 人	座等)
	研修・視察等	1,737 人	

(2) キッチンスタジオ運営事業

No.	イベント名	開催月・回数
1	船橋産食材を用いた食育プログラム	12 回
2	食材を用いた生物学プログラム	12 回
3	その他のキッチンワークショップ	5 回

(3) オリジナル特別展等運営事業

No.	イベント名	開催月・回数
1	「三番瀬鳥と海の生きものアートフェスティバル」	5 月
2	特別展（夏）「浅い海と深い海」	7 月～9 月
3	特別展（春）「三番瀬生きものクイズラリー」	3 月

(4) ふなばし三番瀬環境学習館の運営事業・利用促進事業・環境整備事業
実施イベント

No.	イベント名	開催月・回数
1	企画展（春）「これでバッチリ！潮干狩り 2024」	4 月～5 月
2	特別展（夏）関連講演・ワークショップ 「つながってるね！ 浅い海と深い海」	7 月
3	さばかん防災体験 DAY	9 月
4	企画展（秋・冬） 「あな」	11 月～2 月
5	天体観望会（オンライン実施を含む。） （天候不順により実施回数減）	14 回
6	野鳥観察会 （天候不順により実施回数減）	11 回
7	観察会（干潟、植物、昆虫、企画展関連、その他） （天候不順により実施回数減）	56 回
8	ワークショップ・講座等	57 回
9	工作教室等（企画展関連を含む。）	158 回

10	その他体験（企画展関連を含む。）	5 回
11	三番瀬ラボメンバーズ（ガイドンス、限定講座を含む。）	90 回

5 船橋市からの受託事業等

(1) 公園等管理事業及び緑化推進事業（公園管理センター）

① 船橋市の指定管理者として管理運営を行った都市公園（2 か所）

分 類	公 園 等 名 称
指定管理施設(2 か所)	船橋市運動公園、法典公園

② 法典公園で実施した都市緑化推進イベント

・季節の花の寄せ植えづくり講習会 2 月

③ 船橋市から受託した都市公園等の管理事業（48 か所）

分 類	公 園 等 名 称
地区公園（1 か所）	若松公園
近隣公園（11 か所）	小室公園、高才川緑地公園、坪井近隣公園、夏見台近隣公園、御滝公園、高根木戸近隣公園、北習志野近隣公園、薬円台公園、田喜野井公園、西船近隣公園、大穴近隣公園
街区公園（19 か所）	小室北公園、小室南公園、小室西公園、鈴身町つつじ公園、高根台さくら公園、高根木戸第2号公園、高根木戸第3号公園、高根木戸第4号公園、北習志野第7号公園、北習志野第8号公園、宮本台公園、宮本台北公園、宮本南公園、池の端公園、天沼弁天池公園、勝間田公園、海神町2丁目公園、本郷公園、高根木戸第1号公園
緑 地（3 か所）	小室緑地、東船橋花輪緑地、高瀬町緑地
体育施設（10 か所）	豊富まちかどスポーツ広場、高瀬町まちかどスポーツ広場、若松公園体育施設、高根木戸近隣公園庭球場、北習志野近隣公園庭球場、行田運動広場、高瀬下水処理場上部運動広場、藤原まちかどスポーツ広場、古和釜町まちかどスポーツ広場、大穴まちかどスポーツ広場
その他（4 か所）	小室調節池、小室緑道、小室歩行者専用道、歩行者専用道

④ 市民協働による花壇管理事業

・坪井近隣公園、天沼弁天池公園

- ⑤ 船橋市主催イベントにおける講習会事業
・天沼弁天池公園「緑と花のジャンボ市」 4月・10月

- ⑥ 腐葉土用落ち葉の配布事業
・小室公園

- ⑦ 船橋市から委託を受ける都市緑化推進事業
・花いっぱいまちかどフェア花壇コンテスト

(2) 人工海浜施設等管理事業（ふなばし三番瀬海浜公園地先）

- ① 監視業務
監視面積 406,000㎡ (350m×1,160m)
- ② 清掃業務
清掃面積 58,950㎡ (50m×600m) 30回
(25m×560m) 14回
(65m×230m) 14回
- ③ 整地業務
整地面積 44,000㎡ (50m×495m) 2回
(50m×105m) 1回
(25m×560m) 1回
- ④ 松林草刈業務
業務面積 8,400㎡
- ⑤ 総合管理業務
管理時間 2,872時間 (359日×8時間)

6 船橋市民ギャラリー運営事業

(1) 船橋市民ギャラリー貸出し事業

利用状況 開館日数359日

区 分	利用日数	利用率
第 1 展 示 室	244 日	68.0%
第 2 展 示 室	250 日	69.6%
第 3 展 示 室	272 日	75.8%
第 4 展 示 室	213 日	59.3%
第 1 ホ ー ル	298 日	83.0%
第 2 ホ ー ル	183 日	51.0%
全体	1,460 日	67.8%

利用種別及び人数

利用内容	利用件数	利用人数
平面（油彩、水彩）	60 件	20,792 人
立体（彫刻）	6 件	1,723 人
工芸（陶芸、ガラス、手織り）	7 件	579 人
書	6 件	3,392 人
写真	32 件	11,181 人
その他（デザイン、合同展等）	26 件	23,234 人
計	137 件	60,901 人

※ 利用件数及び利用人数は、収益事業分を含む。

(2) 市民ギャラリー運営事業

① 船橋市所蔵作品展

「ふなばしアートカード」に新規掲載された市所蔵作品 44 点を中心に作品を展示した。

事業名	開催日	会場	入場者数
アレも、コレも、船橋市所蔵作品展ーふなばしアートカードになりましたー	12 月 4 日～15 日	市民 ギャラリー	1,017 人

※ 入場者数は、所蔵作品展関連事業の人数を含む。

② 所蔵作品展関連事業

ア．スライドトーク 船橋の美術

座学形式で「船橋の美術」を紹介した。

開催日	会場	参加者数
12 月 7 日	市民ギャラリー	12 人

イ．学芸員によるギャラリートーク

「アートカード」の見どころを文化課担当学芸員が参加者に紹介した。

開催日	会場	参加者数
12 月 6 日	市民ギャラリー	10 人
12 月 13 日		8 人

ウ．アートカード体験会

アートカードを使ったアクティビティを実施した。

開催日	会場	参加者数
12 月 7 日	市民ギャラリー	24 人

エ．小学校 5 年生を対象にした見学会

11 月に対話型鑑賞教室を実施した 5 校の小学校 5 年生を対象に、学芸員及びファシリテーターによる対話型鑑賞を中心としたプログラムを実施した。

開催日	参加校	会場
12月4日～11日	南本町小学校・湊町小学校 市場小学校・海神小学校・ 船橋小学校	市民ギャラリー

オ. 美術フォーラム

対話型鑑賞を知りたい、対話型鑑賞のファシリテーターをやってみたいという方を対象に基本的な理論を紹介し、ふなばしアートカードを使って対話型鑑賞体験を実施した。

開催日	会場	参加者数
12月14日	市民ギャラリー	13人

③ 展覧会講座

市民ギャラリー利用者を対象として、展覧会の作り方、楽しみ方を学び、展示の方法を実習することで、より一層利用を促進するための講座を開催した。

事業名	開催日	会場	参加者数
展覧会をやってみよう	7月17日	市民 ギャラリー	13人
実技講座成果展覧会	7月18日～21日		46人

④ アートを体験する3日間

現代美術界で活躍する作家を招き、子供たちが作家と一緒にアート制作を体験するワークショップを開催した。

事業名	開催日	会場	参加者数
ダイナミック粘土あそび ～粘土で街をつくろう～	8月16日	市民 ギャラリー	7人
ステンドグラス風 ランタンをつくろう！	8月17日		20人
～ネコ型バッグに 布用絵の具で絵を描こう～	8月18日		13人
成果展	8月19日～25日		99人

⑤ 国際交流事業

オーデンセ市姉妹都市提携35周年を記念し、文化交流や友好の証として、第1回～15回までのアンデルセン公園きりがみコンクールの受賞作品を中心に展示会を開催した。あわせて、H. C. アンデルセンの切り紙の紹介や切り紙作家 トーブン・ヤールストルム・クラウセン氏、水彩画家 平野ニーナ氏の作品展示を行うとともに、トーブン氏による切り紙のワークショップを開催した。

事業名	開催日	会場	参加者数
オーデンセ市姉妹都市提携 35 周年記念 アンデルセンとき	10月18日～27日	市民 ギャラリー	1,141人

り紙の世界展 2024			
-------------	--	--	--

⑥ その他各文化団体との連携事業

船橋市教育委員会から受託した各文化芸術団体との連携事業を実施した。

事業名	開催日	連携団体	入場者数
船橋市美術連盟会員展	5月13日～19日	船橋市美術連盟	1,333人
船橋市写真連盟会員展	7月1日～7日	船橋市写真連盟	569人
船橋市いけばな展	【いけばな展抽選会】 7月10日 【いけばな展】 前期 10月1日～3日 後期 10月4日～6日	船橋市華道連盟	1,302人
船橋市美術展覧会 「市展」	前期 洋画・彫塑 11月1日～7日 後期 日本画・工芸・書道 11月9日～15日	船橋市美術連盟	2,661人
船橋市写真展	2月15日～23日	船橋市写真連盟	1,087人

7 船橋市茶華道センター運営事業

(1) 船橋市茶華道センター貸出し事業

利用状況 開館日数359日

区 分	午前		午後		夜間		合計	
	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率	利用件数	利用率
第1茶室	148件	41.2%	156件	43.5%	42件	11.7%	346件	32.1%
第2茶室	180件	50.1%	208件	57.9%	43件	12.0%	431件	40.0%
第3茶室	159件	44.3%	175件	48.7%	44件	12.3%	378件	35.1%
茶室合計	487件	45.2%	539件	50.0%	129件	12.0%	1,155件	35.7%
第1和室	240件	66.9%	218件	60.7%	152件	42.3%	610件	56.6%
第2和室	256件	71.3%	197件	54.9%	60件	16.7%	513件	47.6%
第3和室	247件	68.8%	270件	75.2%	176件	49.0%	693件	64.3%
和室合計	743件	69.0%	685件	63.6%	388件	36.0%	1,816件	56.2%
合 計	1,230件		1,224件		517件		2,971件	

利用種別及び人数

利用内容	利用件数	利用人数
茶会（稽古を含む。）	283件	5,325人
生け花	158件	1,500人
舞踊（詩吟、謡曲を含む。）	241件	2,850人

書道・絵画	75 件	591 人
囲碁・将棋	36 件	375 人
体操（ヨガ・太極拳等）	282 件	1,693 人
その他（会議等）	72 件	1,191 人
合 計	1,147 件	13,525 人

※ 利用件数及び利用人数は、収益事業分を含む。

(2) 施設運営事業

① スクエア寄席

日本の伝統芸能である落語に気軽に触れていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深めることを目的に実施した。

事業名	開催日	会場	参加者数
スクエア寄席	8 月 30 日	和室	60 人
	3 月 7 日		60 人
		合計	120 人

② 茶道の世界

日本の伝統文化である茶道の普及を図るため、初心者から経験者までを対象として、各流派の立ち居振る舞いや茶の点て方など実践的な作法を習得していただくことを目的に実施した。

教室名	開催日	会場	受講者数
茶道の世界（表千家A）	土曜日（月 2 回 全 20 回）	茶室	257 人
茶道の世界（表千家B）	火曜日（月 2 回 全 20 回）		272 人
茶道の世界（表千家夜間）	水曜日（月 2 回 全 20 回）		202 人
茶道の世界（裏千家A）	金曜日（月 2 回 全 20 回）		331 人
茶道の世界（裏千家B）	木曜日（月 2 回 全 20 回）		317 人
茶道の世界（裏千家立礼）	火曜日（月 2 回 全 10 回）		292 人
		合計	1,671 人

③ 華道の世界

日本の伝統文化である華道の普及を図るため、初心者から経験者までを対象として、四季折々の花材を使いながら華道の基礎から応用までの技術を習得していただくことを目的に実施した。

教室名	開催日	会場	受講者数
華道の世界（古流）	金曜日（月 2 回 全 20 回）	和室	200 人
華道の世界（池坊）	金曜日（月 2 回 全 20 回）		129 人
華道の世界（小原流）	金曜日（月 2 回 全 20 回）		242 人
華道の世界（草月流）	月曜日（月 2 回 全 20 回）		86 人
		合計	657 人

④ 囲碁入門教室（初心者囲碁教室）

主に初心者の方を対象に、囲碁の基本を習得することを目的に実施した。

教室名	開催日	会場	受講者数
-----	-----	----	------

囲碁入門教室	7月31日・8月7日・21日 (水曜日・全3回)	和室	35人
--------	-----------------------------	----	-----

⑤ カジュアル茶道（楽々茶道）

茶道の基礎知識、お茶会に誘われても困らない、自宅で気軽にお茶を楽しむ茶道等の習得を目的に実施した。

教室名	開催日	会場	受講者数
楽々茶道（前期）	5月20日・6月17日・7月15日・8月19日・9月16日（月曜日・全5回）	茶室	57人
楽々茶道（後期）	10月21日・11月18日・12月16日・1月20日・2月17日（月曜日・全5回）		70人
		合計	127人

⑥ 子供茶道教室

日本の伝統文化である茶道の普及を図るため、小・中学生（初心者から経験者まで）を対象として、表千家・裏千家の立ち居振る舞いや茶の点て方など実践的な作法を習得していただくことを目的に実施した。

教室名	開催日	会場	受講者数
子供茶道教室 表千家	6月～3月までの第3土曜日 各全10回実施	茶室	289人
子供茶道教室 裏千家			202人
		合計	491人

⑦ 子供日本舞踊教室

日本の伝統文化である日本舞踊の普及を図るため、小・中学生（初心者から経験者まで）を対象として、日本舞踊の基本動作・姿勢・礼儀作法・表現方法など実践的な技術を習得することを目指し開催した。

教室名	開催日	会場	受講者数
子供日本舞踊教室	6月8日～12月7日 全10回実施	和室	55人

⑧ 書道教室

日本の伝統文化である書道の普及を図るため、小・中学生を対象として、書道の基礎基本を身に付け、美しい文字を書くことができることを目指し開催した。

教室名	開催日	会場	受講者数
書道教室	4月6日～3月22日 全24回実施	和室	289人

⑨ 外国人対象日本伝統文化体験教室

外国人対象の茶道や華道の教室を実施し、初歩的な所作や技能を身に付け

るとともに、日本のおもてなしの心を身につけていただくことを目的に実施した。

教室名	開催日	会場	受講者数
日本伝統文化 体験教室	1 月 13 日・2 月 13 日・27 日	和室 茶室	22 人

⑩ 茶室開放日

市民が茶道や茶室の雰囲気を感じられるよう無料で見学していただき、同時に茶席体験をしていただくことを目的に実施した。

事業名	開催日	会場	参加者数
茶室開放日	1 月を除く毎月第 2 金曜日 全 11 回実施	茶室	533 人

⑪ その他事業

ア. 子供伝統文化体験事業

教室名	開催日	会場	参加者数
子供茶道体験	子供茶道教室実施時（表千家）にハッピーサタデー事業として、無料体験を実施	茶室	3 人

イ. 伝統文化教室（池坊千葉県華秀会支部との共催）

教室名	開催日	会場	参加者数
船橋生け花子供教室	6 月 15 日～1 月 18 日 全 10 回実施	和室	209 人

ウ. 初春茶会

教室名	開催日	会場	入場者数
初春茶会	2 月 2 日	茶室 和室	248 人

エ. 月釜茶会（船橋市茶道連盟との共催）

教室名	開催日	会場	入場者数
月釜茶会	5 月 19 日・7 月 7 日・10 月 20 日・11 月 10 日・3 月 16 日	茶室 和室	698 人

8 生涯学習事業

(1) 対話型鑑賞教育事業

① 対話型鑑賞教室

「第 2 次船橋市文化振興基本方針」の重点プログラムに位置付けられた「対話型鑑賞」授業を実施するため、対話型鑑賞教育ファシリテーターが小学校へ出向き、小学校 5 年生の図画工作の授業のなかで、アートカードを用いて少人数グループでの対話をしながら鑑賞する「対話型鑑賞教室」を市内小学校 26 校で実施した。

日付	場所	日付	場所
6月3日	薬円台南小学校	11月20日	南本町小学校
6月4日	薬円台小学校	11月25日	船橋小学校
6月6日	前原小学校	11月26日	湊町小学校
9月24日	特別支援学校小学部	11月27日	海神小学校
9月25日	行田西小学校	1月20日	高根東小学校
9月26日	西海神小学校	1月21日	七林小学校
10月21日	金杉小学校	1月22日	高郷小学校
10月22日	二和小学校	1月27日	飯山満南小学校
10月28日	大穴北小学校	1月28日	芝山西小学校
10月29日	大穴小学校	2月10日	八木が谷北小学校
10月30日	古和釜小学校	2月12日	小室小学校
11月18日	市場小学校	2月18日	豊富小学校
11月19日	海神南小学校	2月19日	八木が谷小学校

② 対話型鑑賞教育ファシリテーター養成講座

「対話型鑑賞教室」実施にあたり、当協会において対話型鑑賞教育ファシリテーターを養成した。

開催期間	養成人数	会場
10月15日～2月25日（全11日間）	26人	市民ギャラリー等

(2) 美術体験講座事業

現在活躍中の現代美術作家を講師に招き、日本画や油絵など本格的な画材と道具を使い、油絵、陶芸、木工、植物画の4つの講座を開催した。

事業名	開催日	会場	参加者数
はじめての油絵講座	7月20日・21日	市民 ギャラリー	14人
はじめての陶芸講座	7月27日・28日		14人
はじめての木工講座	8月3日・4日		6人
はじめての植物画講座	8月24日・25日		18人

(3) 文化振興事業

① 文化活動普及事業

船橋市文化活動普及事業実施要綱に定めるアーティストや文化活動の専門家を市立小・中・特別支援学校に派遣し、学校内で体験型の授業が円滑に行われるようコーディネート業務を実施した。

実施日	学校名	普及事業者
5月23日	海神小学校	Studio Akingdom/紺野晃弘
5月30日	葛飾中学校	アート書道家華風/矢野華風
6月25日	峰台小学校	和太鼓荒川社中/荒川希美枝
6月27日	市場小学校	多田ことえ
7月16日	行田東小学校	白石雪妃
9月20日	芝山西小学校	おとなかま/中村恵菜

9月26日	丸山小学校	スマイルリズム 高崎純子
9月10日	七林小学校	白石雪妃
9月26日	田喜野井小学校	多田ことえ
10月4日	飯山満小学校	多田ことえ
10月10日	小室小学校	月村路子/永野路子
11月25日	海神中学校	和太鼓荒川社中/荒川希美枝
12月18日	特別支援学校金堀校舎	スマイルリズム 高崎純子
10月1日	塚田南小学校	小江戸ブラスファイブ 三國裕子
10月17日	大穴北小学校	月村路子/永野路子
12月17日	飯山満南小学校	アート書道家華風/矢野華風
12月11日	三咲小学校	梅屋巴
12月11日	飯山満中学校	小山貢将
12月17日	古和釜中学校	月村路子/永野路子
3月3日	宮本小学校	パノラマとラボラトリー/坪井洋

(4) スポーツ施設を活用した文化事業

① ワンコイン寄席

日本の伝統芸能である落語に気軽に触れていただくことにより、市民の文化芸術に対する理解を深めることを目的に船橋市総合体育館で実施した。

事業名	開催日	会場	参加者数
ワンコイン寄席	6月14日	大会議室	140人
	1月24日		150人

② ロビーコンサート

船橋アリーナエントランスホールで弦楽器等の演奏会を行うことにより、近隣の皆様に楽しんでいただくとともに、市民の文化芸術に対する理解を深めることを目的に実施した。

事業名	開催日	会場	参加者数
ロビーコンサート	毎月第2火曜日 全12回実施	ロビー	1,440人

③ 日本大学薬学部講演会

近隣大学と連携し、薬や健康に関する話題をわかりやすく市民に伝え、市民のこころと体の健全な発達、健康増進を支援することを目的に船橋市総合体育館で実施した。

事業名	開催日	会場	参加者数
「いたみとくすり」～そのおくすりは必要ですか～	2月27日	大会議室	15人

④ 夏休み武道体験教室

小学生を対象に、武道を体験していただき、参加者の心と体の健全な発達、

健康増進を支援することを目的に船橋市武道センターで実施した。

事業名	種類	開催日	会場
夏休み 武道教室	剣道	7月24日・31日・8月7日・21日・28日 (5日間)	武道 センター
	合気道	7月27日・8月3日・10日・24日(4日間)	
	なぎなた	7月29日・8月4日(2日間)	

(5) ふなばし市民大学校運営事業

(単位:人)

学部	学科	定員	応募者	入学者	修了者
ま ち づ く り	ボランティア養成	30	26	23	22
	スポーツコミュニケーション	30	16	16	15
	生涯学習コーディネーター養成	30	32	30	25
	ふなばしマイスター	30	38	30	28
	学部計	120	112	99	90
い き い き	くらしの教養1	36	36	31	30
	くらしの教養2	36	38	32	30
	こころとからだの健康1	36	34	27	26
	こころとからだの健康2	36	25	24	22
	パソコン1	25	34	25	24
	パソコン2	25	27	25	23
	パソコン3	25	31	25	25
	パソコン4	25	24	25	25
	園芸1	25	26	20	20
	園芸2	25	23	19	17
	学部計	294	298	253	242
合計		414	410	352	332

※ パソコン学科は、第二希望の学科に入学が可能のため、入学者数が応募者数を超える場合がある。

特 別 講 座	コース	定員	応募者	参加者
	パラレルキャリア	35	23	23
	コミュニティビジネス	35	13	13
	合計	70	36	36

II 収益事業等

当協会の公益目的事業の推進に資するため、公園等における駐車場の管理運営、売店等の管理運営、遊戯施設の管理運営を行い、利用者の利便を図り、また、施設の条例及び条例施行規則に基づき、文化等の活動のため、公益目的以外に施設及び設備を提供する事業。

1 駐車場施設の管理運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

① 収容台数 1, 100 台

② 利用状況（臨時駐車場利用含む。）

区 分	利用台数
大型自動車（マイクロバスを含む。）	1,417 台
普通自動車	172,279 台
合 計	173,696 台

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

① 収容台数 408 台（第1駐車場）

② 利用状況（臨時駐車場利用含む。）

区 分	利用台数
大型自動車（マイクロバスを含む。）	295 台
普通自動車	52,009 台
合 計	52,304 台

2 売店等施設の管理運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

区 分	設 置 数	内 容
常設売店	12 店舗	飲食 10 店舗 物販 2 店舗
臨時売店	4 店舗	飲食 4 店舗
食堂	1 店舗	レストラン
自動販売機	41 台	飲料 39 台 食品 2 台

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

区 分	設 置 数	内 容
常設売店	5 店舗	飲食 4 店舗 物販 1 店舗
臨時売店	2 店舗	飲食 1 店舗 グッズ貸出 1 店舗
バーベキュー場	1 事業者	114 区画
自動販売機	8 台	飲料 6 台 飲料・菓子 1 台 飲料・雑貨類 1 台

※バーベキュー場利用者：22,221 人

（楽ちんエリア 12,833 人・もちこみエリア 9,388 人）

(3) ふなばし三番瀬環境学習館

区 分	設 置 数	内 容
食堂	1 店舗	レストラン
自動販売機	1 台	飲料 1 台

3 遊戯施設運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

利用状況

区 分	利用者数等
ポニー乗馬運営事業	28,271 人
パターゴルフ広場運営事業	11,726 人
貸しボート運営事業	17,212 回
ドッグラン運営事業	10,552 頭
ベビーカー貸出し事業	2,411 回
ロッカー貸出し事業	1,163 回
ミニカー運営事業	59,937 回
変形自転車運営事業	48,302 回
ミニ鉄道運営事業	90,903 人
フアフア運営事業（中止）	—回
ジャンボアンパンマン運営事業	3,194 人
サファリペット運営事業	5,260 人

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

利用状況

区 分		利用回数
ロッカー貸出し事業	テニスクラブハウス	16 回
	園内中央通路	2,078 回
観光望遠鏡設置事業	展望デッキ屋上	2,247 回
ミニカー運営事業	園内中央通路	6,319 回
三番瀬ガチャ事業	学習館内・展望デッキ内	1,553 回

4 文化芸術施設の貸与事業

(1) 船橋市民ギャラリー・船橋市茶華道センター

① 収益事業分件数

区 分	件数
船橋市民ギャラリー	6 件
船橋市茶華道センター	0 件
合 計	6 件

Ⅲ 施設の修繕等

1 船橋市アンデルセン公園

- ・ 輪うつりほかアスレチック修繕
- ・ クライムゴールほかアスレチック修繕
- ・ ネットくぐりぬけほかアスレチック修繕
- ・ ぶらぶら橋ほかアスレチック修繕
- ・ アスレチック天井裏のぼり修繕
- ・ 舗装根上がり修繕
- ・ 子ども美術館消防用設備修繕業務
- ・ 子ども美術館ガス漏れ検知器交換修繕業務
- ・ 子ども美術館浄化槽施設中水圧送ポンプゴムフレキシブル継手修繕業務
- ・ 子ども美術館 2 F 女子便所自動水栓修繕業務
- ・ 子ども美術館 B 1 女子便所フラッシュバルブ修繕業務
- ・ 童話館女子便所フラッシュバルブ修繕業務

2 ふなばし三番瀬海浜公園

- ・ 環境学習館誘導灯ランプ修繕業務
- ・ 噴水用塩素注入機電線管コネクター修繕業務
- ・ 環境学習館東側階段灯非常照明修繕業務
- ・ 売店看板修繕業務
- ・ 環境学習館地下湧水ポンプ不良修繕
- ・ 芝生広場散水栓配管漏水修繕業務
- ・ 噴水設備電極修繕業務
- ・ 倉庫シャッター修繕業務
- ・ 環境学習館アプローチタイル修繕業務

3 船橋市民ギャラリー、船橋市茶華道センター

- ・ 市民ギャラリー、茶華道センター防犯カメラ修繕業務
- ・ 市民ギャラリー照明器具、床板修繕業務

<附属明細書の作成について>

令和 6 年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第 3 4 条第 3 項に規定されている事業報告の内容を補足すべき重要な事項が存在しないため附属明細書は作成しない。